

第 2 章 協働を進めるために

1. 基本姿勢

委員案 1

	対象者	姿勢
行政	市・学校・ 市民活動センター	<ul style="list-style-type: none"> ・市民からの主体的な声に耳を傾け、より良いまちづくりの為に何ができるのかという姿勢を持ちましょう ・協働は「共に力を合わせて共通の目的に向かって活動すること」であり、市民と対話し建設的なコミュニケーションを心がけましょう

委員案 2

	対象者	姿勢
行政	あま市役所	<ul style="list-style-type: none"> ・市民等及び市は、それぞれの役割と特性を理解し、互いに補完し合いながら、対等な立場で目標を立て協力しましょう。 ・相互の理解を深め、かつ、信頼関係を築くために、必要な情報を共有し、活動を推進しましょう。 ・それぞれが持つ人材、場所、資材、資金、情報等の提供に努めましょう。

委員長案

	対象者	姿勢
行政	市・学校・ 市民活動センター	<ul style="list-style-type: none"> ・市民の声に耳を傾け、共により良いまちづくりを推し進める。 ・市民との積極的かつ建設的な対話を通して、相互理解を促進し、信頼関係を築く。 ・前例にとらわれず柔軟に、行政の有するリソース（人材、場所、資材、資金、情報等）の活用方法を検討する。